

一笑満開

第58号 令和7年 8月10日 発行

今月のイチバン♪

ご利用者のキラリと
輝く姿をご紹介します

「**今日も洗濯日和！
見事な手さばき！**」



～活気あふれる毎日～
日々の活動の様子を
ご紹介します



たまには外に出かけて
リフレッシュ！



家事の力は健在！
手際よく掃除や洗濯物
たたみをされています

手を動かして集中力UP！
脳トレに励んでいます

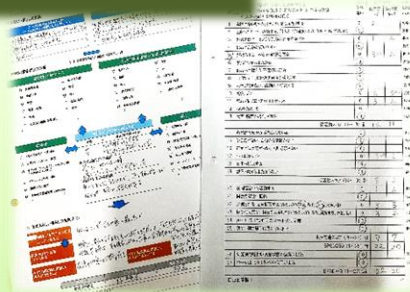


毎日しっかり体操
大きく体を動かします



認知症チームケアの取り組み

当施設では今年度より認知症チームケアの取り組みを始めました。ワークシートを活用しながら、利用者さんの「その人らしい暮らし」を実現するための個別プランを作成し、実践していきます



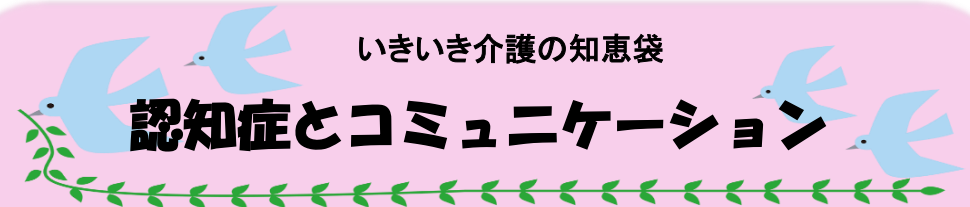
今月はA様を対象に、「不安が少なく、安心して生活したい」という目標をあげ、職員間で声かけの工夫を重点に取り組みました。その結果、1ヶ月後にはA様の不安軽減が見られ表情良く過ごす時間が多くなってきました

避難訓練を実施しました

ガス台から出火したという想定のもと避難訓練を行いました。近隣施設のエソラさんやあずま園さんの協力も得ながら、火災報知器の作動から避難経路の確認、利用者さんの避難誘導までの一連の流れを確認しました



いきいき介護の知恵袋



認知症とコミュニケーション

大切なご家族が認知症と診断され、以前のように話が通じ合わないと感じ、戸惑いや寂しさを感じることもあるかもしれません。今回は、少しでも穏やかに、そして心を通わせて過ごすためのコミュニケーションのヒントをご紹介します

心に留めておきたい3つのポイント
～コミュニケーションの基本3つの心得～



1. 否定しない、叱らない

ご本人が事実と違うことを言っても、「違うでしょ」「忘れたの？」と否定したり、叱ったりするのは避けましょう。ご本人にとっては、それが「真実」です。まずは「そうなんだね」と、ご本人の世界を受け止めてあげることが、安心感につながります

2. 急かさない、焦らせない

認知症の方は、言葉を探したり、物事を理解したりするのに時間がかかることがあります。会話のテンポがゆっくりでも、急かさずに、ご本人のペースに合わせてじっくりと耳を傾けましょう。沈黙も大切なコミュニケーションの時間です

3. 自尊心を傷つけない

子どもに話しかけるような言葉遣いや、プライドを傷つけるような言動は避けましょう。一人の大人として尊重する気持ちを忘れずに接することが大切です

次回は具体的なコミュニケーション術をご紹介します

お知らせ

夏祭りのご案内

8月30日(土)
14時～15時

射的
アイスクリーム
ジュース

ご家族の方も
是非ご参加ください

参加の場合は
8月25日までに連絡
いただくと幸いです

敬老会のご案内

9月13日(土)

敬老の式典
お茶会

夜勤専門員
足羽 由郁里さん

7月31日で退職と
なりました

お世話になりました

編集後記

本格的な夏がやってまいりました。今年の夏は例年以上に暑くなっており、水分補給の声かけや室温管理に注意し、利用者の皆さんが快適に過ごしいただけるよう努めております。

今年も施設の中庭にひまわりの花が咲きました。ひまわりが太陽に向かって真っすぐに咲くように、私たちも利用者の皆さんと共に、この施設で明るい日々を重ねていきたいと願っています。

岡田